2010.05.24 夕刊 9頁 放送芸能面 (全402字)



## お代は投げ銭 28日から名古屋で音楽劇「鏡池物語」

大阪の野外劇団「楽市楽座」が二十八~三十一日午後七時、名古屋・本山の城山八幡宮で音楽劇「鏡池物語」を上演する。十歳の長女を含む実際の家族三人で演技と演奏をすべてこなす=写真。満足度に応じてお代は見てのお帰りの投げ銭方式の珍しい公演だ。

金魚姫(佐野キリコ)と蛇ダンディ(長山現)という種が違って子どもができないカップルの前に、ホーキオニ(萌(もえ))という小さな子が現れて一。「日本昔話みたいな家族の話。ほのぼのとした後味を残したい」と長山(作・演出・作曲)は話す。

水を張り、池に見立てた直径約五メートルの円に、月をイメージした舞台を浮かべる。「天地の間に立って演じる野外劇は一度やったらやめられない。こんな自由な芝居があると伝えたい。投げ銭なので、普段演劇を見ない人にも風に吹かれてのんびり見てもらえれば」

初の全国巡業で、四~十一月に三十二カ所を巡る予定。少雨決行。(電) 090(3621) 85 57=劇団